2 成分加熱硬化型接着性液状シリコーンゴムTSE3033

TSE3033は、透明な2成分加熱硬化型接着性液状シリコーンゴムです。短時間の加熱でゴム状に硬化し、種々の基材に接着します。

特長

透明です。

低粘度です。

短時間の加熱により硬化・接着します。

金属、プラスチック、セラミックス、ガラスなどによく接着します。

用途

オプトエレクトロニクス部品の接着 ハイブリッドIC、半導体など電子部品のコーティング、ポッティング

特性例

硬化前 (JIS K 6249)

		'
項目	TSE3033(A)	TSE3033(B)
外観	透明液状	透明液状
粘度 (23) Pa·s{P}	1.1{11}	0.8{8}
配合比 重量部	100 :	: 100
混合後粘度 (23) Pa·s{P}	0.9{9}	
作業可能時間 (23) h	6	

硬化後 (硬化条件: 150 、30min) (JIS K 6249)

項	目	特性値
外観		透明ゴム状
密度 (23)	g/cm ³	1.01
硬さ (タイプA)		30
引張強さ	MPa{kgf/cm²}	1.0{10}
切断時伸び	%	130
引張せん断接着強さ*1	MPa{kgf/cm²}	0.3{3}
線膨張係数*2	1/K	2.3×10^{-4}
熱伝導率*2	W/(m·K){cal/(cm·s·)}	$0.17\{4.1 \times 10^{-4}\}$
屈折率 ^{*2} (n _D ²⁵)		1.407
透過率 ^{*3}	%	95
体積抵抗率	• cm	2.0 × 10 ¹⁵
絶縁破壊の強さ	kV/mm	21

誘電率 (60Hz)	2.8
誘電正接 (60Hz)	0.001

*1 被着体:ガラス *2 社内試験法による *3 450~800nm、10mm厚

硬化性

温度	硬化時間 h	
80	4	
100	2	
150	0.5	

注)被着体の熱容量、乾燥機の性能等で硬化時間は異なりますので、あらかじめ予備試験を行ってください。

接着性

接着する被着体	接着しない被着体
アルミ、銅、黄銅、ステンレス、ニッケルメッキ、 PPS、PBT、エポキシ樹脂、ポリエステル、ガラス、	フッ素樹脂、PE、PP、ポリアセタール
セラミックス、熱加硫型シリコーンゴム	

使用方法

- 1. 清浄な容器に、(A)成分、(B)成分を量りとり、均一になるまで混合します。(容器は使用量の3~4倍程度のものを用意してください)
- 2. 巻込んだ空気を、真空脱泡します。
- 3. ワーク/部品に注入/塗布し、乾燥機などで加熱硬化してください。

使用上の注意

被着体の表面は、その材質に適した溶剤などで油分や汚れを清掃し十分乾燥させてください。 水、イオウ、窒素化合物、有機金属塩、リン化合物などを含む表面では、硬化しないことが ありますので部品の一部で予備試験を行ってください。有機ゴム、ハンダフラックス、アミ ン硬化エポキシ樹脂、ワックス類、縮合型シリコーンゴムには特に注意してください。 100 以下の加熱では十分な接着力がでないため、100 以上で加熱してください。

取扱い上の注意

取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。 換気のよい所で使用してください。

保管

直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。 子供の手の届かない所に保管してください。

荷姿・梱包

TSE3033(A): 1kg金属缶((1ケース10P入り)、18kgペール缶 TSE3033(B): 1kg金属缶((1ケース10P入り)、18kgペール缶

消防法

TSE3033(A): 非危険物。指定可燃物の可燃性液体類に該当 TSE3033(B): 非危険物。指定可燃物の可燃性液体類に該当

発行:2000年10月/改訂 2006年6月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

・製品改良のため、予告な〈内容を変更する場合があります。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。 ·安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。 ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

http://www.momentive.jp

テクニカルアンサーセンター TEL.0276-20-6182、0120-975-400 FAX.0276-31-6259 TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122 東京本社(営業) 大阪支店 TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255 名古屋支店 TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750 九州営業所 TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411

記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文 中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。